



7月の園だより

令和8年7月1日

目黒区立中町保育園 園長

ある日のホール、2歳児クラスの子どもたちが保育士に「まてまてえ」と追いかけられ、マットのまわりを元気いっぱい走っていました。「楽しそうね」と一緒に走ると「園長先生も食べちゃうよ」と脚に抱きつく子、お腹をポンポンと触れて食べる真似をして逃げていく子、「食べられちゃうよ」とドキドキ見ている子、一人ひとり自分の楽しみ方で『おおかみごっこ』に参加していました。子どもも大人も声をあげて笑い合い、みんなで一緒に体を動かすことを繰り返し楽しみ「またやろうね」と日々の遊びに繋がっています。

2歳・3歳・4歳は、中央町保育園との交流会が始まりました。中央町保育園に遊び行き、同年齢のクラスの子と自己紹介しあい、保育室で一緒に遊び楽しい時間を過ごしました。初めは緊張気味でしたが、保育室内にある玩具で遊び始めると好きな遊びに向かうことで心も和んできたように思います。0歳・1歳児クラスは、子どもたちの様子に合わせて秋以降、人や場所に慣れていけるよう楽しい時間を作っていく予定です。今後も両園の保育士間で話し合い、交流する機会を大切に重ねていきたいと思っています。

5歳児クラスは、近隣の保育園との交流を楽しんでいます。先日、油面公園で第一回目の交流会を行いました。当日「どんな子がいるのかな」「何して遊ぼうか」と期待に胸を膨らませて油面公園に向かい、自己紹介の後にはリレーやドッジボールを楽しむことが出来ました。今後も中町保育園に遊びに来てもらい、交流する予定です。今月はプール遊びや水遊びを安全に行い、元気に楽しく過ごしたいと思っています。



行事予定

七夕
笹焼き

中旬 身体計測 避難訓練



ごみ収集車のふしぎ

収集車の中のごみのごみ処理場でどのように出てくるのかを見せてもらいました。車体の後ろ部分が高く上がり、沢山のごみが一気に落ちる瞬間を目の当たりにしました。清掃局の方が「まだ出てくるよ」と内扉を開くと残りのごみがボタン、ボタンと落ちてきました。普段見る機会のない収集車のごみを取り出される場面を見て、皆の歓声が上がります。収集車のごみ回収作業の体験では、ごみに見立てた袋を両手で持ち上げ、重みを支えるように抱えて持ち上げ車体の回収口に放ります。子どもたちはよろけそうになりながらもごみが車の中に入っていくのか見届けようとしています。そして自分で収集車のボタンを力いっぱい押し、スケルトンの車内でごみが送りこまれる様子を間近に見ました。「ゴミラスちゃんとクリンくんにまた会いたいね」と期待に胸を膨らませていました。



おひさま縁日

おまついだあ

わっしょい



わっしょい

おひさま縁日で担ぐお神輿を作ることになりました。お神輿ってなんだろう、とお神輿を知るところから始まり、段ボールを使って制作に取り掛かります。黄色の絵の具で塗った本体に、グループごとに描いた絵を貼っていき、屋根も提灯も皆で作り、素敵なおひさま神輿が完成しました。一つひとつの作業は全て子どもたちが話し合って決めますが、皆積極的に自分の意見を言葉にしています。グループごとに描く絵を決めるための話し合いを聞いていると「自分はこれがいいけど」「私はそれは嫌」「じゃああれはどう」「それならいいよ、〇〇くんはどう」「いいよ、横に描く？」「んー。体は長く描きたいよね」「紙、もう一枚つけよう」など、それぞれの案を出し折り合いをつけながら決めています。決定したものを作り始める時も絵の具の色、塗る順番、大きさなど一つひとつを同じグループの友達と相談して一緒に描いて完成させていきます。相談が難航して決まるまでに時間がかかることはありますが、複数の友達と一緒に相談しながら一つのものを作ることが出来るのもおひさま組だからこそ感じます。当日はお神輿を担ぐ他に、お化け屋敷を開店して全クラスのお客さんたちを招きました。どんなお化け屋敷にしようかと考えながらアイテムを作り、お客さんをどうやって驚かそうかと考えながら、指折り数えて本番を楽しみにしていました。

わっしょい



おどっちゃおう



わっしょい

異年齢で楽しむ盆踊り

夏の風物詩、盆踊りの時期がきました。ほし組の子どもたちが初めて盆踊りの練習に参加しました。子どもたちは曲に合わせてみんなで円になって踊ります。最初の時は盆踊りならではの雰囲気や踊り方に少し緊張していました。しかし、保育士やつき組、おひさま組の友達が楽しそうに踊っている様子をじっと観察し踊りを繰り返していくと、覚えた踊りを少しずつ自分なりにやってみる子も出てきました。また、お気に入りの振りつけが出てくると、友達と顔を見合わせながら笑顔で踊る子もいます。部屋で遊んでいる時に「ドンドガドンドン」と口ずさんで楽しんでいる子もいました。そして数日後、ちゅうりっぷ組も誘って踊りました。初日のほし組のようにじっと見ています。繰り返しホールでの踊りにも参加していると、家に帰ってから「ほーくえんで、ぽんちゃらりん踊ったの」と余韻を楽しんでくれていました。子どもたちなりに盆踊りを親しみ、本番は全園児がホールに集まり、曲に合わせてみんなで楽しく踊りました。